



アシュフォードスクールは教室のデジタル化を推進 ViewSonicのViewBoardインタラクティブディスプレイ技術を導入

アシュフォードスクールについて

アシュフォードスクールは、ケント州アシュフォードにある男女共学の全寮制・昼間の学校です。ユナイテッド・ラーニング・トラストが管理し、シニアスクールでは11歳から18歳までの480名の生徒、プレップスクールでは3歳から11歳までの360名の生徒に幅広いカリキュラムを提供しています。

同校は、デジタル変革戦略の一環として、Viewsonicのディスプレイハードウェアとソフトウェアを含む新しいデジタル教室環境を設計し、すべての生徒がタブレットを使用し、作品の準備、参加、発表を行えるようにしました。このデジタル教室は、Microsoft Office 365とViewSonic myViewBoardソフトウェア技術の全校展開により、職員と生徒が効果的な指導と学習成果を上げることができるようになりました。

チャレンジ

現代の小学生は、タブレットやスマートフォンなどのタッチ式デジタルデバイスを使いこなすことで、学習や知識に対して独特なアプローチをしています。子どもたちは、グラフィカルでリッチなディスプレイを高速でナビゲートし、画面を見ながら複数の画面からの入力を同時に吸収し、グラフィックを多用したディスプレイベースのプレゼンテーション形式を簡単に利用することができます。

これに対し、先進的な教育者は教室のデジタル化を進め、生徒が教師から与えられた知識を受け取る受動的な存在ではなく、新しい学習モデルを構築しています。その代わりに、今日の学習者は教師と積極的に協力し、テクノロジーを使って自主的に研究を行い、自分の考えを発展させていきます。

アシュフォードスクールの新しいデジタル教室環境は、この新しい教育と学習のスタイルを完全に補完します。アシュフォードスクールは生徒のiPadとSurface Goタブレットを最大限に活用するために、生徒との積極的なコラボレーションを行い、授業中のタブレットの効果的な使用をサポートすると同時に、クラスでも家庭においても、学習に対する参加意欲を強化させるディスプレイシステムとソフトウェアソリューションを教師に提供したいと考えていました。

ソリューション概要

ViewBoard + myViewBoard

ViewBoard IFP7550 - インタラクティブフラットパネルディスプレイ

- 4K Ultra HD解像度
- 20点マルチタッチインタラクティブ画面
- Android OS内蔵
- アウトオブボックスコラボレーションツール
- アノテーションオーバーレイ
- myViewBoard for Android
- Google Chromiumブラウザ
- Zoomビデオ会議
- WPSオフィス
- VCast ワイヤレスプレゼンテーションとスクリーンミラーリング
- Airplayレシーバー
- モバイルデバイス管理
- Intel OOPS VPC10 i5 インテグレートド PC
- Windows 10

myViewBoard - デジタルホワイトボードソフトウェア

- 無上限なキャンパス
- 注釈を付ける、コラボレーション、クイズ、サブジェクトツール
- すべてのユーザー（教師、学生）が利用可能
- 組み込まれたChromiumブラウザ
- 統合されたYouTube
- .IWB、.notebook、.flipchart、.ENB、.DOCX、.PPTX、PDF、.ODT ファイルインポート
- 主要なマルチメディアファイル形式をすべてサポート
- 専用マルチ画面キャスト（共有・受信）
- あらゆるデバイスからコンテンツを送信可能（Win、Android、iOS、Chrome）

> 導入事例

ソリューション

アッシュフォードスクールは、デジタル教室のディスプレイの基礎として、ViewSonicのViewBoardインタラクティブフラットパネルとプロジェクションディスプレイの技術を採用しました。アッシュフォードスクールに導入されたViewBoardは、高度なマルチタッチ機能をサポートするフル機能のインタラクティブなデジタルホワイトボードディスプレイで、ユーザーは新しいタブレットを使用しているのと同様の感覚を得ることができます。myViewBoardソフトウェアは、ViewBoardプラットフォームを強化し、デュアルペンによる注釈、無限のキャンパス、注釈とコラボレーションの可能性を提供します。

myViewBoardソフトウェアに支えられたViewBoardとプロジェクターの利点は、その優れた画質、明るさ、広い視野角に加えて、他のデバイスやソフトウェアとシームレスに統合する方法でした。学校によってこの統合機能には、Office 365アカウントによるシングルサインオンや、他の生徒や教師のデジタル機器への内蔵コンテンツや画面共有が含まれます。教室の前方にあるViewBoardやプロジェクターは、myViewBoardソフトウェアが動作するローカルタブレットやコンピューターとコンテンツを複製または共有することができます。生徒は表示されたコンテンツに注釈を付けたり、新しいコンテンツを追加したりすることができ、教師の許可を得てメインディスプレイに戻して共有することができます。

アッシュフォードスクールが導入した最も重要な改革は、教師の机の上にViewBoard Sディスプレイを設置したことです。この27型の個人用タッチスクリーンディスプレイは、ViewBoardやプロジェクションスクリーンと複製することも可能です。これにより、教師はデスクトップのタッチスクリーンから表示内容の変更やタッチスクリーン入力を行い、生徒はその変更をより大きなディスプレイでリアルタイムに確認することができます。常にディスプレイをはっきりと見ることができ、教師は生徒との交流を維持することができます。

一方、従来のインタラクティブホワイトボードでは、教師は背中を向けてディスプレイの前に立たなければならず、表示された内容を見ることができないことがよくありました。アッシュフォード校のデザインとテクノロジーの教師であるAdrian Barnett氏は、次のように述べました。

「ViewBoard SとViewBoardを併用することで、生徒が大画面の内容を見られるように片側に立ち、以前よりはるかにインタラクティブな方法で授業を進めながらメモを追加することができるようになりました。」

成果

新しいViewSonic ViewBoardディスプレイソリューションは、学習プロセスへの生徒の参加を増やし、「準備、発表、参加」の呼びかけに集約される学校の教育戦略にテクノロジーを役立たせることになりました。アッシュフォードスクールの教育テクノロジーを利用した授業と学習のサポート効果は、2019年に英国のEdTech 50校の1つに選ばれたことで認められました。この賞は、同校のことを挙げています。

「保護者、生徒、職員双方にとって、非常によく考えられたデジタル戦略です。この学校は、学習に影響を与えるためにデジタルエコシステムを見事に活用している。」

数学の教師であるSue Childs氏は、学校の技術戦略の成功にとって、新しいディスプレイの提供が重要であることを強調しています。メインのViewBoardから生徒のタブレット端末にミラーリングされたディスプレイコンテンツは、使い慣れたMicrosoft Office環境で作業できることと、述べました。

「必要な情報を以前よりずっと早く見つけられるようになったのです。また、学生は授業で作成したすべてのノートに即座にアクセスできるようになりました。」

デザインとテクノロジーの教師のAdrian Barnett氏は、新しいデジタル教室にViewBoardテクノロジーを導入して以来、生徒の授業への参加に大きな変化があったことを目の当たりにしていると言いました。

「インタラクティブなディスプレイを導入したことで、学生との交流が深まり、大きな効果が得られました。生徒との対話は素晴らしいものでした。ViewBoardディスプレイとソフトウェアの組み合わせは、プログラム全体を自由に使えるので、授業がとてもやりやすくなりました。」

アッシュフォードスクールの教育技術・デジタル学習・イノベーション担当ディレクター、Neelam Palmer博士は、同校のデジタル変革を振り返って次のように語っていました。

「この効率的なエコシステムの結果、教師はより効果的な方法で仕事を行うことができ、仕事量もより管理しやすくなっています。また、生徒と教師の両方にとって、ウェルビーイングとエンゲージメントに大きな影響を与えています。生徒は、自分自身の独立した学習の旅を受け入れ、「共同構築」しているのです。」



ViewSonicの教育ソリューションの詳細については、次のWebサイトをご覧ください：<https://www.viewsonic.com>

本事例には、将来の出来事や製品に関する当社の予想を反映した、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。実際の出来事や製品提供は、この文書で予測されたものとは大きく異なる可能性があります。また、仕様や販売状況は予告なく変更されることがありますので、予めご了承ください。

本書に記載されている会社名および商標は、各社の所有物です Copyright © 2019, ViewSonic Corporation. 無断転載を禁じます。